広報 ひらつか

No.633
10/15
平成10年(1998年)

主な内容

・2面…もっともっと、ゆめ国体
・3面…市議会定例会の結果は
・4・5面…特集・まちを動かす力～市民活動を考える

●発行　平塚市　●編集　企画部広報広聴課
〒254-8686　神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23－1111・35－1111　FAX 23－9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数　102,500部（毎月1日・15日発行）

感動の舞台は、平塚へ

かながわ・ゆめ国体秋季大会24日開幕～市内では4競技が

ようこそ、全国のみなさん

物語はクライマックスへ。国体はメインイベントの秋季大会を迎えます。市内では25日から28日まで4競技を開催。フォトサポーター（写真撮影ボランティア）が、注目するポイントを紹介します。

テニス

実力があっても、ダブルスでは連係がうまくできないと駄目ですよね。二人のやりとりや、息の合ったプレーを追いかけます～梨本京子さん（袖ケ浜）

自転車

スピード、躍動感、最後に勝負をかけるスリルあふれる試合展開。熱い戦いを、国体ならではの応援風景とあわせ、記録したいですね。～中川透さん（寺田縄）

観戦は高等学校野球のみ有料。日程や会場などは2面に掲載しています。
◆問い合わせ先　国体推進課（内線152）

◀出てこい、ヒーロー。甲子園で熱いドラマを演じた平塚学園が、26日の第1試合に出場します

卓球

サーブを打つ瞬間、スマッシュが決まった瞬間など、選手の喜怒哀楽を会場の雰囲気とともに撮影したいですね～真柄十之助さん（纏）

高等学校野球

横浜の松阪君だけではありません。生の感動を味わう観客の表情もねらいたい。夏の続きは平塚で。まずは、平塚学園に注目です～山田道子さん（小鍋島）

市民豆ルポ　あの人・この人　31　話題を追って

市民の花を国体会場に

18歳以上の知的ハンデを持つ人の福祉施設・進和学園（万田）のみなさんが、国体に向け、花を育てています。取材は市政モニターの安慶名妙子さん（河内）

「花が咲くように」と願いを込めて草取りに励む園生と職員のみなさん

社会福祉法人進和学園では、かながわ・ゆめ国体の会場に、市民の花なでしこを飾ろうと、汗を流して栽培しています。

進和学園となでしことのつながりは、同学園の出縄明理事長が「湘南平には、なでしこや、やまゆりが咲き乱れていたのに、都市化が進みだんだん少なくなってきた。毎年、湘南平になでしこの花が咲き続くようにしたい」と、昭和四十年ころから栽培を始めたことによります。その後、市では昭和五十七年になでしこを市民の花に制定しました。

学園が本格的になでしこ栽培に取り組んだのは昭和六十年ころです。植物に詳しい守矢淳一さん（「ひらつか野の花」の著者）の指導を受け、職員と園生が一緒になって育ててきました。現在では年に五千株も育て、緑化まつりなどで無料配布しているそうです。

昨年の四月、市の国体担当者から、ゆめ国体の会場になでしこを飾りたいと話がありました。

今までのやり方では七月に花が咲き終わってしまうので、十月後半に咲かせるにはどうすればよいかが問題でした。そこで早速、学園の六施設から職員を一人ずつ出し、なでしこ委員会を発足させました。守矢さんの協力を得て、園生の園芸班（十四人）と一緒に種まきをし、昨年十一月の国体リハーサル大会には直径七十センチもある大きな鉢に植えて十四鉢出しました。

ゆめ国体の本番では二十八鉢を飾る予定です。これに向けて学園では、昨年九月から今年の四月まで毎月種をまき、寒い時はビニールを掛け、育成記録や草むしり、水やりに励んできたそうです。職員と園生が手を取り合い、頑張っている姿を見て感激しました。

進和学園のみなさんの努力が実り、国体ではかれんな花、なでしこが、選手や観客を優しく迎えてくれることでしょう。

「楽しさいっぱいの6日間」がやってきた！

THE 53rdNATIONAL SPORTS FESTIVAL 1998

かながわ・ゆめ国体
秋季大会
10月24日～29日

神奈川県で四十三年ぶりに開催される国民体育大会「かながわ・ゆめ国体」。一流のプレーが感動を呼び、そして与えてくれる。もう、じっとしてなんかいられない。さぁ、競技会場へ出かけよう。

卓球

総合体育館

勝負は集中力と一瞬の判断力

☆種別　成年男子・女子
☆参加　成年男子：47都道府県
　　成年女子：ブロック大会に勝った16都道府県
☆参加人数　男子　188人
　　女子　64人

種　別	25日(日)	26日(月)	27日(火)	28日(水)
成年男子	1回戦	2回戦	3回戦・準々・準決勝	決　勝
成年女子	一次リーグ	一次リーグ	準決勝	決　勝

高等学校野球

平塚球場

平学は26日午前10時から

☆参加　12校
☆入場券（当日券のみ）
　一　般　300円
　小中高校生　100円
※試合開始1時間前から各球場のチケット売場で販売します

テニス

桃浜町庭球場
総合公園テニスコート

コートの上の熱いドラマ

☆種別　少年男子・女子
☆参加　ブロック大会に勝った24都道府県
☆参加人数　男子 72人
　　女子 72人
※総合公園テニスコートは25日（日）の競技のみ開催します

種　別	25日(日)	26日(月)	27日(火)	28日(水)
少年男子	1・2回戦	準々決勝	順位決定戦・準決勝	決勝・3～4位決定戦
少年女子	1回戦	2回戦・準々決勝	順位決定戦・準決勝	決勝・3～4位決定戦

自転車

平塚競輪場

スピードとスリルが魅力

種　別	25日(日)	26日(月)	27日(火)	28日(水)
1kmタイムトライアル	決　勝			
ケイリン	1回戦	2回戦・敗者復活戦	決　勝	
エリミネーションレース	予　選		決　勝	
スプリント	予選・1回戦 1回戦敗者復活戦	2回戦・2回戦敗者復活戦、1/8決勝・1/8敗者復活戦	1/4決勝 1/2決勝	5～8位決定戦 3～4位決定戦 決　勝
ポイントレース			予　選	決　勝
4km速度競走			予選・準決勝	決　勝
4km団体追抜競走		予　選	準決勝	決　勝

☆種別　成年男子・少年男子
☆参加　47都道府県
☆参加人数　成年男子 282人・少年男子 282人

はばたけ平塚から国体へ

かながわ・ゆめ国体には、平塚から二十二競技に二十七人が出場します。出場監督・選手は次のとおりです。（敬称略）
※（　）内は居住地・所属、▼は監督　▽は選手

◆高等学校野球（硬式）　▽佐々木勇介（諏訪町・平塚学園高校）▽高橋啓二（公所・平塚学園高校）▽中島隼一（東八幡四丁目・平塚学園高校）▽バービー・シーモア（山下・平塚学園高校）▽細井春樹（山下・平塚学園高校）▽山野井成仁（董平・横浜高校）

◆自転車　▽安藤武史（八千代町・平塚市役所）

◆ウエイトリフティング　▽小川竜也（真土・神田高校）▽森田寿人（大神・神田高校）

◆レスリング　▽佐藤幸太郎（大神・特別警備保障）▽熊田良一（天沼・特別警備保障）

◆陸上競技　▽安部悦子（万田・五領ヶ台高校）▽久保三磯子（公所・相洋高校）

◆ソフトボール　▽伊藤香奈（西八幡一丁目・厚木商業高校）▽小野美香（東八幡三丁目・厚木商業高校）▽柳川直子（北金目・厚木商業高校）

◆軟式野球　▽松下篤司（東中原二丁目・湘南信用金庫）

◆馬術　▽大庭佑子（城所・湘南国際女子短大）▽早川智幸（城所・高浜高校）

◆ソフトテニス　▼帆足仰（黒部丘・鶴嶺高校）▽福田明子（董平・伊勢原高校）

◆バレーボール　▼浜田勝彦（中里・神奈川中央交通）▼宮川隆（平塚一丁目・浜岳製作所）

◆柔道　▼中西英敏（真田・東海大学）▽井上康生（真田・東海大学）▽岩川武久（真田・上組）

◆山岳　▽菅野富寿（田村・キッツスポーツスクエア平塚）

会場巡りはシャトルバスで

競技開催中30分間隔で運行（無料）

A路線（総合公園→花水公民館前→平塚競輪場→平塚駅北口→総合公園）
B路線（総合公園→平塚駅北口→平塚競輪場→花水公民館前→総合公園）
※湘南海岸公園から桃浜町庭球場までの循環シャトルバスもあります

スタンプラリー

ホップ!スタンプ!ジャンプ!
チェックポイント（各競技会場と平塚駅の受付案内所）は全部で5か所。
4か所クリアーできれば国体記念グッズをプレゼント!
開設日時　10月25日～28日9：00～15：00（28日は、正午まで）

大会旗・炬火リレー

10月18日（日）市内を走ります

思い思いの夢を炬火に託し、市内15区間をリレーします。ぜひ、ご声援ください。（第2区・4区・9区・15区は車両リレー、時刻は出発予定時刻です。）

第1区	9：34	王御住運動広場（岡崎）
第2区	9：44	小林誠一商店横
第3区	9：52	御嶽神社前（南金目）
第4区	10：05	NTT金目局交換センター
第5区	10：12	旭北公民館
第6区	10：26	平塚農業高校
第7区	10：33	富士見小学校
第8区	10：52	総合公園
第9区	10：59	平塚球場
第10区	11：07	真土小学校
第11区	11：20	神明中学校
第12区	11：34	市役所
第13区	11：45	見附台体育館
第14区	11：56	浜岳中学校
第15区	12：06	港小学校～茅ケ崎市

（仮称）岡崎陸橋の工事のため、11月3日～28日「小田厚」と側道の交通を規制します

真土金目線の（仮称）岡崎陸橋の工事のため、小田原厚木道路と西側・東側側道を、次のとおり交通規制します。この付近を通るときは、右図のとおりう回してくださるようお願いします。

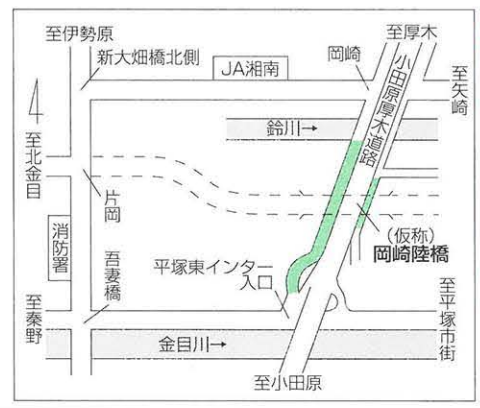
～交通規制の内容～

◇小田原厚木道路
・11月18日午後8時～19日午前6時…**全面通行止め**

◇西側側道
・11月11日午前9時～16日午前9時…片側通行止め
・11月16日午前9時～20日午後5時…**全面通行止め**
・11月20日午後5時～28日午後5時…片側通行止め

◇東側側道
・11月3日午前9時～28日午後5時…**全面通行止め**

◆問い合わせ先　道路建設課（内線579）



真土金目線は（仮称）岡崎陸橋を含め、平成12年春の開通をめざして工事を進めています

平塚市職員を募集

清掃・公園・土木等作業員…数名
保育園労務作業員……1名

作業内容の指定不可。来年4月1日採用予定。

◇**受験資格**　昭和39年4月2日から56年4月1日までの間に生まれた中学校以上を卒業した方。ただし、4年制大学以上を卒業した方（卒業見込みも含む）は除く。清掃・公園・土木等作業員は男性、保育園労務作業員は女性

◇**申し込み方法**　市役所3階の職員課などにある指定の申し込み書類に必要事項を記入して、本人が直接、職員課に持参する

◇**受け付け期間**　10月19日（月）～27日（火）

◇**第1次試験日**　11月7日（土）

◆**問い合わせ先**　職員課（内線321）

湘南銀河大橋、22日に開通

一般車の通行は午後3時から

相模川に架かる馬入橋と神川橋のほぼ中間に「湘南銀河大橋」が開通します。

平塚市四之宮（市道馬入1号線）と寒川町田端（県道46号線「産業道路」）の間の1,266mを、暫定的に2車線で結びます。開通に伴い、接続する道路の交通規制が変わりますので、ご注意ください。

◇**問い合わせ先**　国県道推進室（内線411）

市議会9月定例会の結果

一般会計の予算規模は746億9,869万4,000円に

9月22日に閉会した市議会9月定例会では、「平塚市一般会計補正予算」など13議案を市長が提案し、原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

◆一般会計補正予算…十億六千八百六十九万四千円を追加。この結果、一般会計の予算規模は七百四十六億九千八百六十九万四千円になりました。

主な内容は、臨時福祉特別給付金支給経費、大神保育園改修経費、非木材紙の原料として注目されているケナフの製紙・パルプ化の委託料です。

◆教育委員会委員の任命…鈴木勅男さん（立野町41―26）の再任を求め、同意されました。

◆公平委員会委員の選任…小池英子さんの任期満了に伴い武川登紀子さん（広川848―4）の選任を求め、同意されました。

公平委員会委員
武川登紀子さん

◆功労者の表彰

▽池野實枝子さん（錦町）平塚録音赤十字奉仕団の設立に大きな役割を果たすなど障害者福祉の発展充実に貢献した

▽中村進さん（錦町）平塚市体育協会の組織の充実、発展とスポーツ団体の育成などに大きく貢献した

▽小泉芳郎さん（紅谷町）市内全域に街頭消火器の設置を促すなど消防業務の推進を通じて、行政運営に大きなお力添えをいただいた

◆「平塚市吏員の退隠料等に関する条例等の一部を改正する条例」…平成10年3月27日に恩給法などの一部が改正され、遺族扶助料が引き上げられたことに伴い、平塚市吏員の退隠料および遺族扶助料の引き上げをするため、関連する条例を改正しました。

◆工事請負契約の締結…予定価格が一億七千万円以上になる「仮称岡崎陸橋新設工事その1（上部工）」と「仮称大原公民館新築工事（建築）」について議会の議決を求め、可決されました。

住民実態調査

3051人に聞きました

住民基本台帳から無作為に抽出した三千五十一人を対象に住民実態調査を実施しました。回答をいただいたのは千五百三十人、回収率は五〇・一％です。

今回は、「みんなで親しむ水辺とみどり」について十項目の質問をしました。調査の結果から市民のみなさんの海や川への関心の高さやボランティア活動への意欲がうかがえます。

結果（速報）の詳細は市役所三階市政情報コーナーでご覧いただけます。主な調査結果は次のとおりです。

お問い合わせは、**総務課**（内線348）へ。

レクリエーションなどで訪れた海や川は

①須賀港 28・0％
②馬入河川敷の花畑 24・4％
③平塚ビーチパーク 24・1％

どのようなボランティア活動に参加したいですか

①水辺の花やみどりを増やす活動 33・4％
②海岸や河川敷や公園などの清掃活動 24・8％
③分からない 21・2％

海や川の自然と利用についてどう思いますか

①できるだけ自然を残したほうがよい 37・2％
②自然と共存して利用できる区域にするほうがよい 36・2％
③自然を残す区域と利用する区域に分けたほうがよい 20・3％

「花とみどりにあふれたまち」にするには

①現在ある自然のみどりをできるだけ保存する 59・9％
②公共施設の緑化 40・3％
③市民が参加しやすい緑化についての行事を多く開く 37・6％

どのような緑化活動に参加したいですか

①花や樹木苗の配布を受け、庭やベランダに植える 55・8％
②地域や職場で花壇づくり・植樹などをする 24・0％
③花や植木苗などを育成し分ける 19・0％

幼稚園児募集

なかよしはじめよう

市内二十八の幼稚園で来年度の園児を募集します。

園児を募集する幼稚園は、下表のとおりで私立幼稚園は三歳児から五歳児まで、市立幼稚園は二年保育のため四歳児のみを募集します。

入園願書は、各幼稚園と学務課（豊原分庁舎1号館1階）でお配りしています。

なお、定員に欠員がある場合は年度途中でも受け付けますのでご相談ください。

市立幼稚園	地　区	電話番号	入園説明会(10月)
港	夕陽ケ丘	22－4189	29日(木)
さくら	真土	55－4414	29日(木)
ひばり	御殿	31－3828	30日(金)
土　屋	土屋	58－1415	29日(木)
金　目	南金目	58－0243	30日(金)
私立幼稚園	**地　区**	**電話番号**	**入園説明会(10月)**
育　英	出縄	33－2215	20日(火)
大神美里	大神	54－3288	16日(金)・22日(木)
大　野	東八幡	21－7302	22日(木)
神　田	大神	55－0841	17日(土)
黒部丘	黒部丘	31－1955	21日(水)
さきとり	四之宮	54－3558	16日(金)・17日(木)
さなだ	真田	58－0001	17日(土)
清水学園付属	根坂間	58－8080	21日(水)
湘南桜ケ丘	桜ケ丘	31－2623	28日(水)
しらふじ	山下	34－3237	21日(水)
つくし	飯島	58－7111	16日(金)
つるみね	浅間町	22－2007	21日(水)
道　和	豊原町	31－0595	17日(土)
なでしこ	平塚	31－2471	21日(水)
白　鳥	河内	32－7875	22日(木)
花　乃	入野	32－0086	27日(火)
花　水	龍城ケ丘	31－5921	22日(木)
東中原	東中原	33－4849	21日(水)
平　岡	岡崎	58－1188	17日(土)
平塚二葉	見附町	31－0864	21日(水)
平塚めぐみ	纏	32－3422	19日(月)
松　風	松風町	22－0558	21日(水)
美　里	下島	55－3830	15日(木)・23日(金)

◆入園できる幼児

▽5歳児（1年保育）平成5年4月2日～平成6年4月1日生
▽4歳児（2年保育）平成6年4月2日～平成7年4月1日生
▽3歳児（3年保育）平成7年4月2日～平成8年4月1日生

◆入園願書の受け付け

11月1日(日)・2日(月)各幼稚園で受け付けます。

◆問い合わせ先　学務課（内線565）入園については、各幼稚園へお問い合わせください。

文化財を特別公開

ハイキングで文化財を巡りませんか。

文化財保護強調週間（11月1日～7日）にあわせて文化財を特別公開します。

木造大日如来坐像
高林寺（四之宮）

◆期間　11月1日(日)～8日(日)

◆時間　午前10時～午後3時（岡崎公民館は午前9時～午後4時30分）

◆公開場所・文化財

▽高林寺（四之宮）／木造大日如来坐像
▽正福寺（大島）／木造薬師如来立像、木造十二神将立像
▽真福寺（馬入本町）／親鸞聖人像ほか
▽長善寺（東八幡一丁目）／観心十界曼荼羅図
▽岡崎公民館／駒形神社棟札・勧化札ほか

◆問い合わせ先　社会教育課（内線528）

※文化財の解説と公開場所を巡るハイキングコースを案内するパンフレットは、各公開場所や公民館でお配りしています

我が家の防災対策を再確認〈連載㊳〉

日ごろから隣近所のつきあいを

初期消火や倒壊した家屋に閉じこめられた人の救出など、阪神大震災では地域ぐるみの防災活動が被害の拡大を防ぎました。

のど元過ぎれば熱さを忘れる……べからず。災害時に頼りになるのは隣近所の助け合いです。日ごろから地域のコミュニケーションを図り、自主防災訓練などに参加しましょう。

▷担当　防災課（内線143）

「防災資器材も、経験がなければ使えない。地域の訓練に参加して」と語る原喜市平塚市自治会連絡協議会会長（南原二丁目）

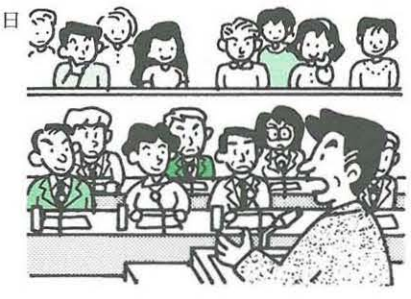
市議会を傍聴してみませんか

～市議会12月定例会は11月13日から12月15日まで開会します～

◇本会議（総括質問）11月24日～27日
◇決算特別委員会　11月30日～12月2日
◇常任委員会　12月7日、8日

※開会は午前10時の予定です。

市議会の会議は、原則としてどなたでも自由に傍聴できます。本会議の傍聴は、専用の入り口が議事堂北側2階にあり、議場へは傍聴者名簿に住所、氏名を記入していただくだけで入場できます。ただし、傍聴席は本会議場が76席、委員会室が9席程度ですので、団体の場合は事前に議会事務局までご連絡ください。



◇担当　議会事務局（内線369）

交通安全市民総ぐるみ大会

大門三郎歌謡ショー・お楽しみ抽選会も同時開催
11月7日(土)午後1時40分～4時　市民センター

交通事故のない明るい都市「ひらつか」を実現しようと、交通安全市民総ぐるみ大会を開きます。市内では、9月30日現在、1,798件の交通事故が発生しています。交通ルールは命を守るルールです。事故をなくすにはどうしたらよいか、もう一度考えてみましょう。　◇問い合わせ先　交通安全課（内線640）

きな人が、好きです

まちを動かす力

市民活動を考える

関心は高いが、実行している人は少ない。市民活動の実態が、各種調査からそう報告されています。さて、あなたはどうでしょうか。阪神大震災以来、市民活動が注目されています。自分たちのまちは自分たちで守る。まちの問題を自分の問題としてとらえる。そんな市民意識の変化が、背景にあるのだと思います。では、実行に移していないのは、どんな人たちなのでしょうか。今回は、前向きに活動しているみなさんを紹介します。

夢と感動が走る原動力です

内野慎吾さん

目の不自由な人がランナーになる。それは、夢のようなことでした。でも、どうしても走りたい。そして、どうしても走らせたい。その熱い思いで夢をかなえたのが視覚障害者の伴走ボランティア・木曜ランナーズです。この名前は、毎週木曜日の夜、総合公園を走ることから付けられました。

十数人だったメンバーも、八年目を迎えた現在はおよそ百三十人。毎週五十人あまりが参加し、約一時間汗を流しています。会長の内野さん（花水台）に聞きました。

――最初は暗中模索でしたが、一緒に走っているうちに、仲間（視覚障害者のことをそう呼ぶ）の気持ちもだんだん分かってきました。「夢がかなった」って、喜んでいる姿を見ると、こちらも感動しますね。世の中には、お金や効率性では表わせないことがたくさんあります。心の交流を続けていると、世界が広がりますよ。

――道にごみが落ちていたら拾う。駅で白いつえを見かけたら声をかける。この会の活動も同じだと思います。特別なことをしているわけではありません。ただ、自分さえよければと考えていたら、続かないでしょうね。

――目的は変えることではなく、進歩させることです。必要なのは小さな勇気、かな。

▽連絡先　福祉会館ボランティアセンター☎(33)2333

気づいたら行動しなくちゃ

澁谷京子さん

災害はいつ発生するか分かりません。そこで、平日の昼間家庭にいることが多い女性を対象に「女性防災リーダー育成講習会」が平成七年度から開かれています。今年四月、その卒業生たちが市内を草取りなどをしています。だから

ブ平塚パワーズを組織しました。会長の澁谷さん（豊田本郷）にうかがいました。

――阪神大震災では、若い人や女性などに、ボランティアの輪が広がりました。大災害には、従来の方法では対応しきれない。市民活動が注目されているのは、自由な立場から柔軟に、機敏に、行動できるからだと思います。

――市民活動はいろいろあっていいと思います。

▽連絡先　消防本部防災課（内線

思っていたら、いつまでたっても変わらない。みんながそう気づき始めたんじゃないかしら。

――気づいたら、次は行動しなくちゃ。家庭での防災対策をしていない人が、まだまだ多い。自分でできることは、自分でする。それが、基本だと思います。

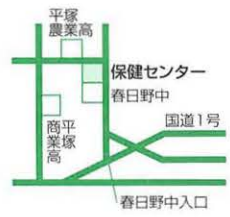
――大災害時に、ボランティアをどうコーディネイトするか。団体同士のネットワークづくりはどうするか。主婦の視点を生かして、肩に力を入れずに活動していきたいと思います。

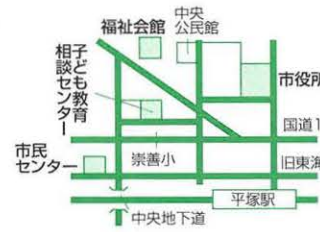
市民相談

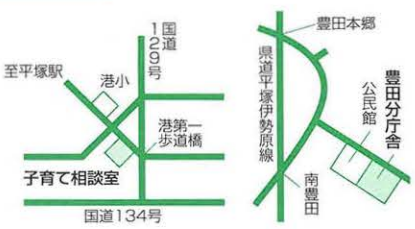
市民相談室
（市役所１階）
☎23－1111内線293

※一般法律は予約制。

◇**人権**　10月20日(火)、11月17日(火)13時～16時
◇**行政**　10月20日(火)、11月17日(火)13時～16時
◇**一般法律**　毎週水曜日と毎月第4木曜日13時～16時
◇**登記・供託・測量**　11月13日(金)13時～16時
◇**住宅新改築**　10月20日(火)、11月17日(火)13時～16時
◇**発明・考案・特許**　11月9日(月)10時～15時
◇**労働**　11月12日(木)、12月10日(木)13時～16時
◇**下請け取り引き**　10月15日(木)、11月19日(木)13時30分～16時
◇**年金・社会保険・労災**　11月10日(火)10時～15時
◇**消費生活**　毎週金曜日9時～16時







◇**手話案内**　毎週金曜日9時～12時30分
◇**建築設計・耐震・バリアフリー**　11月16日（月）13時～16時
◇**高年齢者職業**　10月15日(木)、20日(火)、11月5日(木)、17日(火)9時～12時
◇**一般市民**　毎週月～金曜日9時～16時

保健福祉総合相談
（市役所１階）
☎23－1111内線671

◇**来所・電話**　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇**健康（相談員は保健婦）**　10月19日（月）9時～16時

福祉会館
☎33－2333

◇**専門**（法律、金融、住宅、保健医療・要予約）　11月12日(木)13時30分～15時30分
◇**生活支援**　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇**ボランティア**　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇**結婚**　毎週日曜日10時～15時(第3日曜日は除く)
◇**母子**　毎週月～金曜日9時～16時
◇**家庭児童**　毎週月～金曜日9時～16時
◇**婦人**　11月12日(木)10時～15時

健康相談
（保健センター）
☎34－0311

◇**電話**　毎週月～金曜日10時～16時
◇**育児相談（来所）**　毎週水曜日9時30分～10時30分

療育相談室
（豊田分庁舎）
☎・FAX32－2738

◇**子どもの発達・発育の相談**　毎週月・水・金曜日10時～15時(来所相談は予約制)

子育て相談室
（須賀保育園２階）
☎21－7639

・毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター
（崇善小学校北側）
☎36－6013

◇**来所**　毎週月～金曜日10時～17時
◇**電話**　毎週月～土曜日9時～17時(第2・第4土曜日を除く)

青少年相談室
（市民センター２階）
☎34－7311

◇**青少年相談**（お子さんについての相談）毎週月～金曜日10時～17時
◇**ヤングテレホン**☎33－7830（みみでなやみなし）
（青少年専用ダイヤル）
毎週月～金曜日10時（土曜日は13時～18時30分）

みんなでつくる平塚　あなたの「声」をお寄せください

※問い合わせ先　広報広聴課広聴担当（内線355）

特

前向

三浦一男さん(左)と岸春雄さん

一年中花の絶えない「なでしこ公園」。その花を育てているのは、なでしこフラワーボランティアのみなさんです。会員は、五十人を超えます。部長の三浦さん（唐ケ原）と技術指導をしている岸さん（黒部丘）に聞きました。

――市民活動はいろいろあっていいと思います。どんな分野でも長続きしているのかな。文句ばかり言ってても始まらないし、やりすぎるとすぐ熱が冷めるから。拠点（公民館）があるのも心強いね。

――七五三や成人式には、ここで写真を撮っていく人がいるんですよ。遊びにきている人も、ごみが落ちていたら拾っていきます。

――周りを動かそうとしたら、まず自分が動かなくちゃ。一人でできなかったら隣近所と相談してみればいいじゃないですか。

▽連絡先　なでしこ公民館☎(35)1254

――今年は、国体のフラワーボランティアも受けているんです。毎日、水をやったり、台風のときには公民館にしまったり、忙しいですよ。市外から来た人が「平塚は花がいっぱいだった」って感じてくれたらいいですね。

――公園の花壇は、春と秋に植え替えます。デザインや何を植えるかは、みんなで相談して決めています。この辺りは潮風が強いでしょ。最初は、失敗もありました。

――みんな花が好きなんですよ。

貢献したい60%、活動中30%

地域に貢献したいと思っている人は多いものの、実際に活動している人はその半分にすぎない。総合計画策定に伴う市民意識調査で、地域社会とのかかわりについてお尋ねしたところ、このような結果（下グラフ）が出ました。

活動内容では、「自治会・町内会」が39.3%で最も多く、「スポーツ・レクリエーション」が33.4%、「芸術・文化・教養」が31.9%で続いています。また、活動への満足度では「満足している」と「やや満足している」が合わせて71.3%となりました。その理由としては、「新たな人間関係ができる」が70.6%、「健康や体力が増進できる」が33.8%、「社会に積極的にかかわり視野が広がる」が19.2%で、上位を占めています。

市民による研究会始まる

市民活動推進研究会が、10月7日スタートしました。委員は、いずれも市民活動に取り組んでいるみなさんです。

第1回の会議では、拠点づくりや団体同士のネットワークづくりなど、市民活動の基盤を強化していくためにはどのような支援が有効なのか、意見が交わされました。会では来年3月を目途に報告書をまとめ、市に提出する予定です。

お問い合わせは、**市民活動推進課**（内線596）へ。

NPO法が12月スタート

ボランティアなどの市民団体に法人格を与え、活動を促進する特定非営利活動促進法（NPO法）が、12月1日から施行されます。今後、不動産の登記や銀行口座の開設などが法人名義でできるようになり、社会的認知度も高まってより活動しやすくなります。

NPO法に基づく法人格の取得には、所轄庁（県内のみで活動する団体は県）の認証が必要です。お問い合わせは、**県民総務室**（☎045-201-1111内線3316）へ。

市民の声

もっと知りたい 福祉ボランティア

質問　今日、社会福祉展（十月一日から六日まで・市民プラザ）で、いろいろなボランティア活動の紹介を見ました。

福祉ボランティアについて、もっと知りたいのですが、どんな活動がありますか。また、活動を始めるにあたって注意することを教えてください。

（左から大庭麻美さん・鎌倉女子大学高等部3年、山尾真奈美さん・平塚商業高校3年、中尾優花さん・大磯高校2年）

ボランティアセンターへ相談を

お答え　福祉ボランティアの相談は、福祉会館二階のボランティアセンターで受け付けています。

センターには、現在八十七団体が登録しており、その中には中学生や高校生を中心に活動している団体もあります。また、使用済みテレホンカードやロータスクーポンの収集など、一人でできる活動もあります。そのほか、手話や点字などを学ぶボランティア養成講座も開いています。

みなさんのお話しを伺ってから、それぞれに合った活動を紹介しますので、どうぞお気軽にご相談ください。

さて、ボランティア活動を始めるにあたって、注意していただきたいポイントを紹介します。

①最初は無理のない範囲から…

張り切りすぎて活動が重荷にならないようにしよう

②基本的なルールを守る…

活動時間や会費など、約束ごとを守ろう。また、活動で知り得た秘密は必ず守ろう

③活動の様子などをよく聞く…

「参加してみたらイメージと違っていた」ということもあります。参加する前に、よく話を聞いておこう

④悩みごとは抱え込まない…

活動を始めると、活動の進め方や人間関係など、様々な悩みごとにぶつかることがあります。そんなときは、決して一人で抱え込まないで、ボランティアセンターなどに相談しよう

▽**ボランティアセンター**☎(33)2333（場所は4面「市民相談」欄をご参照ください）

◇　◇

※市へのご意見、ご提案は、お気軽に広報広聴課広聴担当（内線355）へお寄せください。提出方法は4・5面中間の下側「みんなでつくる平塚」をご参照ください。連絡先を忘れずに。

みんなでつくる平塚　あなたの一声をお寄せください

教育相談

やすらぎの教室

子ども教室相談センターの中にある平塚市適応指導教室は、不登校の子どもたちが、自分の学校に在籍したまま通える通室制の教室です。平成五年に開設し、毎年平均して二十五、六名の小・中学生が、この教室を利用しています。

教室では、個別の対応を基本にしながらも、小集団での様々な体験的な活動や遊びを通して、子どもたちが集団の中で成長できるように支援しています。

教室として最も心がけているのは、子どもたちが安心して自分の心を解放し、心やすらげるような雰囲気をつくっていくことです。なぜならば、この教室に通う子どもたちの多くは、これまでの対人関係の中で自信や自尊心という「恵み」を実感するよりも、無力さや不信感、不安感を抱くような「心の傷」を負っているからです。

適応指導教室の中での、温かく優しい対人関係を通して、少しずつ「心の傷」をいやし、「恵み」を実感することで、自己存在感や自尊感情を育ててくれたらと考えています。

この教室での生活は、基本的にマイペースで進めていきます。のんびりした時間の中で「自分のやりたいことは何か」を探していくことが、子どもたちに課せられた唯一の課題です。このような教室を心の居場所、やすらぎの教室として利用していただけることを願っています。

◆子ども教育相談センター
崇善小学校北側☎(36)6012

健康Q&A

言葉が遅くて心配です

質問

Q　二歳五か月の男の子のことで相談します。

まだ、単語を数語話すだけで、こちらの言うことが理解できているのか分からないことがあります。赤ちゃんのころからおとなしく、母親に甘えることも余りありませんでした。今も友達と遊ぶより、一人で遊ぶ方が好きなようです。

どのようにかかわっていけばよいでしょうか。

お答え

A　お子さんは、赤ちゃんのころからお母さんをマイペースなので大変だと感じるかもしれませんが、お子さんが好きな遊びにつきあってやりましょう。走り回ることでも、水遊びでもいいのです。

落ち着かず、遊びが転々と変わることもあるでしょうが、根気よくつきあうことが大切です。そうすることで、伝えたい気持ちが生まれ、言葉の獲得にもつながります。

よろしければ、療育相談室にご相談ください。心理の専門家が、お子さんの遊ぶ様子などを観察しながら、個別に面接します。相談は無料で、もちろん秘密は守ります。

相談日時や場所などは四面の「市民相談」欄をご参照ください。

◆療育相談室
☎(32)2738

「資源再生ごみ」は分別と出し方が命

布類や牛乳パックは、雨の日には出さないで

◇**問い合わせ先**　環境業務課（内線537）

布類のうち程度のよいものは、外国でそのまま使われます。また、牛乳パックなどは雨にぬれると溶けてしまいます。雨の日や、雨が降りそうな日は出さないでください。

◇**布類**　ボタンなどは取らずに、まとめてひもで縛って出す

◇**牛乳パック**　洗って、開いて、乾かして出す。プラスチックのふたは外して出す